

北九州市市役所の役割

九州国際大学4年生 ひょう たん

北九州市市役所の部門

- 役所の組織について、住民の安心した生活提供を担う「[住民のくらし部門](#)」、住民の健康増進及び福祉助成を担う「[健康福祉部門](#)」、まちの美化及びまちづくりを担う「[環境・まちづくり部門](#)」、市の政策及び将来計画を担う「[管理部門](#)」の4部門に区分した

北九州市市役所のホームページ

http://www.city.kitakyushu.lg.jp/ 北九州市

本文へ | サイトマップ | このホームページの使い方 | 携帯サイト | English | 中文 | 한국어

Google®カスタム検索 ヘルプ 文字 拡大 標準 音声読み上げ・ふりがな

もくじ トップページ 暮らしの情報 観光・おでかけ ビジネス・産業・まちづくり ようこそ北九州 市政情報

北九州市 PR動画 #02 小倉南区編
出演：紗綾
ナレーション：芋洗坂係長
楽曲：塩ノ谷早耶香
北九ムービー 検索

紗綾が自転車で北九州市の魅力を紹介する動画 配信中!

PM 2.5 の情報
防災情報
救急情報
被災地支援に関する情報

マイナンバー
社会保障・税番号制度

ふるさと納税
北九州市コールセンター
093-671-8181
年中無休 8時～21時

よくあるご質問
市政・区政相談

北九州市からのお知らせ
海外に渡航される市民の皆様へ
「エアコケケモ」にご注意ください!
又役所職員を装った不審な電話にご注意ください!
市税滞付金の振込め詐欺に注意!
県道北九州市竹線通行止め規制の一部解除について

RSSお知らせ配信 市からのお知らせ一覧

市長の部屋
市長記者会見はこちら
市長への手紙はこちら

市議会
地方創生
北九州市新成長戦略
北九州市 ソーシャルメディア一覧
北九州チャンネル
北九州フィルム・コミッション

市政情報
記者発表資料

2015年11月26日 地域包括支援センター非常勤職員を募集します
2015年11月25日 平成27年度住まい向上リフォーム促進事業
2015年11月25日 北九州市公共施設メンテナンス基本計画(社会インフラ版)(素案)に対する意見募集
2015年11月24日 平成27年度 年末年始の「みし」尿収集について
2015年11月24日 北九州市市藝概要電子書籍版の公開について

RSS新着情報配信 新着情報一覧

よく利用される情報

13:38

北九州市市役所の写真



北九州市の目標と基本方針

* 目標

人と文化を育み、世界につながる、環境と技術のまち

* 基本方針

- 人づくり 多様な人材が輝くまちをつくる
- 暮らしづくり 質の高い暮らしができるまちをつくる
- 産業づくり 元気で人が集まるまちをつくる
- 都市づくり 便利で快適なまちをつくる

本市は、これまで総合的かつ計画的な行政運営に取り組み、着実に発展を遂げてきました。21世紀に入り、少子高齢化の進展、情報通信の高度化、経済のグローバル化、地球環境問題の深刻化など、時代環境は大きく変化しています。

このような変化に対応し、まちづくりを次のステージへと進めるため、おおよそ10年後を見据えた新しい基本構想、2020年度を目標年次とする基本計画を策定しました。

このうち、北九州市基本計画については、「社会経済環境の変化等を踏まえて、おおむね5年間で計画の内容を見直し必要に応じて変更すること」としており、昨今の社会経済情勢の変化やこれまでの進捗状況を踏まえた今後の対応等に反映させるため、計画を変更しました

まちづくりの問題点と課題

- 1、加速する高齢化 生活サポート機能の強化など、高齢化社会に対応した快適な居住環境の整備が必要です
- 2. 工業団地へのアクセスの弱さ 工業団地については、都市間競争が激しくなる中で、広域ネットワークとの連結など都市基盤整備が急務となっています。
- 3、拡散した市街地 都市基盤整備の効率性を考えると、これ以上市街地を拡大しないコンパクトなまちづくりを目指すことが必要です。
- 4、下水道整備の遅れ 公共下水道の整備を着実に進めていく必要があります。
- 5、中心市街地の空洞化 中心市街地に多く立地する公共公益施設等について、利便性の改善に努めるとともに、府中駅周辺地区については、市街地南北の一体化や新たな機能の導入等による交流機能の強化が望まれます。

いいところ

- 公害や高齢化など日本が直面する課題に他都市に先駆け取組み、これまで格段の成果を挙げてきました。
- 今後、さらに超高齢化・少子化・人口減少が進むなか、新たな取組みも含め、これまでの取組みを一層進化・加速させ、「地域や都市(まち)の中で人が輝く、賑わい・安らぎ・活力のあるまち～公害を乗り越えた経験と持続的に創造するイノベーションを活かして～」をテーマに、市民が中心の「誰もが暮らしたいまち」「誰もが活力あるまち」の実現を目指します。
- 取組みに当たっては、市民が培ってきた、ものづくりの技術や環境国際協力の実績、国内外のネットワーク等の本市の強みを活かし、「環境対応」、「超高齢化対応」、「国際環境ビジネス」などに取り組めます。

環境未来都市のイメージ

